



本康歯科ニュース



世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！と思ってもらえる歯科医院めざして！

7割の人が知らなかった「大人が虫歯になる原因」とは？

ちゃんと歯を磨いているのに、「なんで虫歯ができちゃうんだろう？」って思いますよね。実はオトナの虫歯は子どもの頃とは異なる原因で発生していることもあります。オトナの虫歯が発生する原因と、実は多くのひとが勘違いしている要因をお伝えします。

■虫歯は再発する!?

成人の虫歯は治療後の詰め物の隙間に菌が入り込むことによって再発する“二次う蝕”（再発むし歯）と呼ばれる現象や、加齢・歯周病によってハグキが下がり歯の根元の象牙質が露出することで、歯の根元にできる“根面う蝕”（根元むし歯）が進行するケースがあります。一度治療が済んでいる歯でも、何らかの事情で菌が入ると虫歯になってしまうことがあります。また、加齢によって起こりやすい歯周病に関しても虫歯を招く要因になっています。

■定期的な歯科受診がオトナ虫歯を防ぐ秘訣

「一度治療をした歯、特に神経を取った歯はむし歯にならないと思っているひとがほとんど」。「現実には歯科医院における虫歯治療の大半が二次う蝕（再発むし歯）の再治療です」。また、「治療回数を重ねるたびに歯質は徐々に失われ、詰め物も大きくなり、やがては詰め物から冠（かぶせもの）になり治療費もかさんでいきます」と、経済的な負担も危惧しています。そして「一本の歯に対し、5～6回の再治療で歯は抜歯に至るとも言われています。二次う蝕（再発虫歯）の発症を抑制することは歯の寿命を延ばすことに直結します」。いずれにしても、定期的な歯科検診が歯の寿命を延ばし、虫歯を防ぐコツになるのは間違いなさそうです。オトナ虫歯になってしまう人は定期的な検診を怠っている傾向が見受けられ、オトナ虫歯に無縁だとかたは3か月に1回は何もなくても歯科医院を訪れ、検診を行っています。プロにしっかりとチェックしてもらうことが、オトナ虫歯を防ぐコツになるのは間違いのないようです。

あなたも
“歯科通”に
なれる...!?

歯医者が出題する “歯とお口” のクイズ

お口の中には300～700種類の細菌が生息していると言われています。また、その数は歯をしっかりとみがく方だと1000～2000億個ですが、あまりしていない方だと1兆個にもなるそうです！ 驚きの数ですね！ ちなみに、お口の中の細菌の数は、食事をしたり寝ている間も大きく変動しているんですよ。そこで今回はこんな問題を出題！

寝ている間、
お口の中の細菌は
何倍に増える
でしょう？

